

令和5年度 事業報告

社会福祉法人 秋田いなほ福祉会

1. 事業状況

(1) 令和5年5月から新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが、季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行されたが、依然として施設等においてはクラスターが発生し感染症対策が行われている。当事業所においても8月上旬からクラスターが発生し、お盆休みも含め10日間の閉鎖措置をとった。その後も家族内で発生するなど、収束するまで1カ月ほどかかった。

5類になり、事業所内外の行事等も感染対策等は継続しつつ、コロナ禍前に戻り実施された。利用者の行事については4年ぶりに中央地区の障害者施設等を対象としたスポーツ交流会が行われた。また、事業所においては一泊研修旅行を実施し、能代・男鹿方面に出向き大盛況に終えることができたものの、いろいろな課題もみえ、次年度の実施の厳しさが表面化された。職員の研修については県外の(全国・東北大会)研修会への参加も開始した。

令和6年1月1日に発生した石川県能登地方を震源とする「令和6年能登半島地震」に対し、施設や事業所等の利用者をはじめ、関係者の方々が一刻も早く安心できる生活に戻れるよう、日本知的障害者福祉協会を通じて義援金を送った。この義援金は、利用者さんが玄関に設置している募金箱に自発的に募金してくださっているもので、コロナ禍の4年間ほどで42,550円の募金があった。

今年度は、利用者の最高齢者の50代が3名となり、本人のADLの衰退、それに伴い保護者さんも高齢化し、体調不良で入院や施設利用を余儀なくされた方が目立った。このような事態になってから、ショートステイの利用を考えなければいけなくなったりというのが現状で、本人はもちろんのこと、家族も右往左往する状況になっており、課題が浮き彫りになった。

今後このようなことが増えることが予想されるため、保護者の皆様には実態を伝えつつサービス提供等の機会を設けるなど、親亡き後の生活を安定して送れるように支援していきたい。

(2) 令和5年4月から、栗田支援学校卒業生男子1名、秋田大学教育文化学部附属特別支援学校卒業生1名が生活介護サービス利用となり34名でスタートするが、11月より附属特別支援学校卒業生が家庭の事情で欠席が続き、最終的に12月いっぱい退所となる。

障害福祉サービス等事業収入では、介護給付費収入で約106万円の増、訓練等給付費収入で約140万円の減となり、前年度より約34万円減となった。支出は前年度より265万円程減となり、当期活動増減差額は約778万円となった。今後の活動資金として、施設整備等積立700万円を積立した。

(3) 事業所の増改築を進めていこうとしていた最中、7月の豪雨により隣接地の向かいの住宅5棟の裏の法面の地滑りが起き、被災された。激甚災害と認定され、隣接地(秋田市所有地)に曳家をすることに決まり、増改築による隣接地の借用在白紙になってしまった。そのため、現在の土地の範囲で再度増改築を見直すこととする。

2. 会 務

(1) 理事会

回数	開催年月日	出席数	審 議 事 項
1	R5. 6. 10	6名 監事1名	① 令和4年度事業報告・決算について (監事監査報告含む) ② 定時評議員会の招集について ③ 新理事・監事の選任(案)について
2	R5. 6. 25	5名 監事1名	① 理事長及び業務執行理事の選定について ② 理事会の招集者選定について
3	R6. 3. 9	6名 監事2名	① 令和5年度補正予算(案)について ② 令和6年度事業計画・予算(案)について ③ 運営規程の一部改正(案)について (令和6年度介護報酬改定による営業時間及びサービス提供時間、嘱託医変更による協力医療機関の変更等について) ④ 評議員会の招集について (役員報酬規程の改正について)

(2) 評議員会

回数	開催年月日	出席数	審 議 事 項
1	R5. 6. 25	4名 理事長 監事1名	① 令和4年度事業報告・決算について (監事監査報告含む) ② 秋田いなほ福祉会任期満了に伴う理事・監事の選任について
2	R6. 3. 23	7名 理事長 監事1名	① 令和5年度補正予算(案)について ② 令和6年度事業計画・予算(案)について ③ 役員報酬規程改正(案)について

3. 障害福祉サービス事業所「山手台いなほ」事業

・月別利用状況

令和 年月	開所 日数	1日当りの平均利用者数		
		生活 介護	就労 B型	計
5年 4月	22日	25.3人	6.7人	32.0人
5月	22日	24.8人	6.5人	31.3人
6月	22日	25.5人	7.0人	32.5人
7月	22日	24.6人	6.4人	31.0人
8月	19日	23.4人	6.0人	29.4人
9月	22日	24.5人	6.4人	30.9人
10月	23日	24.7人	6.5人	31.2人
11月	22日	23.4人	6.7人	30.1人
12月	22日	23.7人	6.4人	30.1人
6年 1月	20日	23.9人	6.7人	30.6人
2月	21日	23.7人	6.7人	30.4人
3月	23日	23.9人	6.5人	30.4人
平均	21.6日 (21.6)	24.2人 (23.8)	6.5人 (7.5)	30.8人 (31.2)

※ ()内は、前年度の数値である。

4. 主な事業・活動等

- R5. 4. 4 3B体操
7 入所式（新利用者2名）：遊学舎にて
8 土曜開所日（デザート作り）21名出席
5 避難訓練（毎月1回実施）
11 利用者の工賃支給日（毎月10日支給）
12 誕生会（2名）
13 スポーツレクリエーション（バスケットボール）
18 3B体操
19 エンジョイデー（花見…大瀧村 菜の花ロード）
22 土曜開所日（ピノキオ公園散策）23名出席
25 スポーツレクリエーション（ユニホック）
5. 2 3B体操
11 スポーツレクリエーション（バスケットボール）
13 土曜開所日（ダンス体操）18名出席
17 誕生会（5名）

- 2 3 スポーツレクリエーション (ユニホック)
- 2 7 土曜開所日 (モルック) 2 1 名出席
- 3 0 エンジョイデー (昼食買い物体験)

- 6. 6 3 B 体操
- 7 総合避難訓練 (消防署立ち合い・年一回)
- 8 スポーツレクリエーション (バスケットボール)
- 1 3 スポーツレクリエーション (ユニホック)
- 2 0 3 B 体操
- 2 3 エンジョイデー (大森山動物園見学)
- 2 8 誕生会 (1 名)

- 7. 6 中央地区スポーツ交流会 (CNAアリーナ)
- 8 土曜開所日 (サンドウィッチ作り) 2 2 名出席
- 1 1 スポーツレクリエーション (バスケットボール)
- 1 2 3 B 体操 (県身障センター)
- 1 3 誕生会 (4 名)
- 2 0 スポーツレクリエーション (ユニホック)
- 2 2 土曜開所日 (室内ゲーム) 1 8 名出席
- 2 5 3 B 体操

- 8. 5 土曜開所日 (カラオケ) 2 1 名出席
- 1 2 ~ 1 5 夏期休暇
- * 1 6 ~ 1 8 コロナウイルス感染症クラスター発生により閉鎖
- 2 4 誕生会 (2 名)
- 2 6 土曜開所日 (デザート作り) 1 9 名出席
- 3 1 エンジョイデー (ぶどう狩り : 加賀谷農園)

- 9. 5 3 B 体操
- 9 土曜開所日 (創作活動) 1 8 名出席
- 2 1 誕生会 (2 名)
- 2 9 山手台いなほ秋祭り
- 3 0 土曜開所日 (カラオケ) 1 9 名出席

- 1 0. 3 スポーツレクリエーション (バスケットボール)
- 4 土曜開所日 (コスモスロード散策) 1 7 名出席
- 1 2 スポーツレクリエーション (ユニホック)
- 1 9 誕生会 (1 名)
- 2 1 土曜開所日 (調理実習) 1 9 名出席
- 2 4 3 B 体操
- 2 6 ~ 2 7 一泊研修旅行 (能代・男鹿方面 : 砂丘温泉ゆめろん泊)

- 1 1. 7 3 B 体操
9 スポーツレクリエーション (バスケットボール)
1 1 土曜開所日 (如斯亭) 1 8 名出席
1 4 スポーツレクリエーション (ユニホック)
1 5 誕生会 (2 名)
1 8 土曜開所日 (リズム体操) 1 9 名出席
2 1 3 B 体操
2 9 エンジョイデー (熊の講義: 秋田県生活環境部自然保護課)
- 1 2. 2 土曜開所日 (キャンドル作り) 2 1 名出席
4 スポーツレクリエーション (バスケットボール)
5 3 B 体操
1 2 3 B 体操
1 3 誕生会 (2 名)
1 5 スポーツレクリエーション (ユニホック)
1 6 土曜開所日 (年賀状作り) 1 4 名出席
2 2 クリスマス忘年会 (協働大町ビル)
2 8 大掃除 (仕事納め)
2 9 ~ 1 月 4 日 冬期休暇
- R 6. 1. 5 仕事初め
1 3 土曜開所日 (初詣: 三吉神社) 2 0 名出席
1 6 3 B 体操
1 8 スポーツレクリエーション (バスケットボール)
2 0 土曜開所日 (書初め) 2 0 名出席
2 3 スポーツレクリエーション (ユニホック)
2 4 誕生会 (4 名)
3 0 3 B 体操
2. 2 節分 (豆まき)・スポーツレクリエーション (バスケットボール)
3 土曜開所日 (室内ゲーム) 2 0 名出席
6 3 B 体操
1 6 スポーツレクリエーション (ユニホック)
1 7 土曜開所日 (デザート作り) 1 4 名出席
2 0 3 B 体操
2 1 誕生会 (2 名)
3. 1 ひなまつり (さくら餅)
2 土曜開所日 (カラオケ) 2 2 名出席
5 3 B 体操
8 スポーツレクリエーション (バスケットボール)
1 3 誕生会 (5 名)

- 15 スポーツレクリエーション（ユニホック）
- 16 土曜開所日（どらやき作り）19名出席
- 19 3B体操
- 28 年度末慰労会（ボウリング：ラウンドワン）
- 30 土曜開所日（ハピネッツ観戦：CNAアリーナ）

◇3B体操・スポーツレクリエーションは秋田県勤労身体障害者スポーツセンターにて実施

5. 令和5年度実習生、介護等体験学生、ボランティア等の受入状況

○ 支援学校生徒の施設体験実習

- ・ 秋大附属特別支援学校 1名 5日間（高等部3年）
- ・ 栗田支援学校 6名 各5日間（高等部2年，高等部3年生）

○ 大学生等の介護体験等実習

- ・ 日赤短大生 3名 各6日間

○ ボランティア

- ・ 湊 満氏
- ・ 伊東 公士氏
- ・ 升屋 久仁子氏
- ・ 室岡 和子氏

6. 令和5年度 山手台いなほ利用者データ（令和6年3月31日時点）

(1) 男女別・年齢別

区 分		20歳未満	20～29才	30～39才	40～49才	50～59才	計
生活介護 (定員30名)	男	1	3	8	5	2	19
	女	0	2	2	2	1	7
	計	1	5	10	7	3	26
就労継続 支援B型 (定員10名)	男	0	3	1	2	0	6
	女	0	1	0	0	0	1
	計	0	4	1	2	0	7
計 (定員40名)	男	1	6	9	7	2	25
	女	0	3	2	2	1	8
	計	1	9	11	9	3	33

(2) 出身市町村別

区 分	秋田市	大仙市	仙北市	計
生活介護	24	1	1	26
就労継続支援B型	7	0	0	7
計	31	1	1	33

(3) 居住区分別

区 分	自宅	グループ ホーム	施設	計
生活介護	23	1	2	26
就労継続支援B型	7	0	0	7
計	30	1	2	33

(4) 療育手帳の等級別

区 分	A	B	計
生活介護	22	4	26
就労継続支援B型	4	3	7
計	26	7	33

(5) 障害年金の等級別

区 分	1級	2級	未受給	計
生活介護	15	10	1	26
就労継続支援B型	3	4	0	7
計	18	14	1	33

(6) 障害程度区分別

区 分	2	3	4	5	6	計
生活介護	0	2	17	6	1	26
就労継続支援B型	2	4	1	0	0	7
計	2	6	18	6	1	33